



い す み

令和3年1月8日発行

<学校の教育目標>
かしこい子
やさしい子
たくましい子
チー ム 和 泉

(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <<http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>> 校長 伊藤 栄司

レジリエンス (resilience)

校長 伊藤 栄司

丑(うし)年を迎えました。新年おめでとうございます。

年頭にあたり、子供たち、保護者・地域の皆様にとって、素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

昨年、宇宙飛行士の野口壮一さんは搭乗する民間宇宙船クルードラゴンにレジリエンスと名付け話題になりました。もともとは「物理的な外からのゆがみを跳ね返す力」という意味で、物理学で使われる言葉だそうです。近年、心理学でも使われるようになり、「回復力」「順応力」「立ち直る力」と訳されています。

新しい生活様式

3密が流行語大賞に選ばれるなど、昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために自らの行動を見つめ直す必要に迫られました。一度家を出るとマスクは忘れていないか、周囲の人との距離は適切か、換気はできているかと常にチェックする習慣が身につきました。3密を避けて行動する意識は、子供たちの中にも浸透し何かする時は密にならないか、清潔は保っているかと自然に考えるようになっていきます。

条件制御

物事を考えたり比べたりするときに必要な力の一つに条件制御があります。「自然の事物・現象について関わる条件のうち一つだけを変え、他の条件を同じにして実験すること」を意味します。

例えば、5年生になると植物の発芽について実験します。発芽に必要な条件は水、空気、温度の3つなので、温度について調べようとする時は種を水に浸したものを2つ作り、一方を冷蔵庫に入れます。一方は普通に育てればよいと考えがちですが、冷蔵庫の中は暗いので外で育てるときも条件をそろえるため囲いを作り暗くして育てます。

実験を通して「条件を同じにしないと、他の要因が作用する可能性が出てきてしまうので正しい結果を考察することができない」と学びます。

立ち直る力

3密を避ける行動は、常に条件をそろえることと同じです。5年生にならないと学ばないような難しい条件制御を1年生も毎日、考えながら過ごしています。感染症が拡大し始めてから約1年、子供たちは多くのことを考え、我慢しながら乗り越えることで「考える力」を蓄えてきました。

高くジャンプするとき、大きくひざを曲げるように、今年は蓄えた「考える力」を一気に開放し、多くのことにチャレンジしてくれるのではないかと期待しています。残念ながら緊急事態宣言が発出され厳しいスタートとなりましたが、一方でワクチンの接種など感染症対策も新たなステージを迎えつつあります。

クルードラゴンのように子供たち一人一人が目標に向かって大きく飛び立つ1年になることを願っています。

1月の主な学校行事

8日(金) 始業式 特別時程 午前授業
11日(月) 成人の日
12日(火) 給食(始) 通級(始) 交通安全指導日
13日(水) 書初め会① 計測週間(～19日まで)
14日(木) 書初め会②
15日(金) 書初め会③
16日(土) 授業日 特別時程 午前授業



20日(水) 避難訓練 交通安全指導日
22日(金) 午前授業
(6-1、6-2のみ5時間授業)
25日(月) けやき参観週間(～29日まで)
午前授業
27日(水) 午前授業

